

1月の 園便い

「こんこんさま
さしあげ
そうろう」



21年 新潟青陵幼稚園 加藤由美子

あけましておめでとうございます。子どもたちにとって充実した日々となるように職員一同努力してまいりたいと存じます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年12月の中頃のこと、「ゆうぎしつでげきをするからみにきてね。はい、しょうたいじょう」と青ばらの女の子が招待状をくれました。自分たちで劇ごっこを始めたようです。どんな劇かしらと遊戯室の戸をあけると、入ってすぐのところに、マットが敷かれて、そのマットに青ばらさん、白ばらさん、赤ばらさんが大勢、頭をステージとは反対の壁に向けて並んで寝そべっていました??「なんだろうこれは?」と思っていたら、寝そべっている子どもたちが教えてくれました・・劇の準備をしているから見ないでと言われてみんな後ろを向いて寝そべっているのだとのこと・・劇に来てねと言われて集まったのにもかかわらず、まだ準備中だから見ないでと言われて、素直にそのとおりにしている子どもたちが愛おしい! それにしてもステージから随分離れた観客席なのです。ステージから遠いな〜…… さて、その遠く離れたステージ上では、青ばらの女の子たち6人ほどがカラーボックスやマットなどを動かしてなにやら相談しています。まだ舞台を準備中らしいのです。観客である子どもたちはずいぶん待ったので、次第に起き上がってステージのほうを向いて「まだかな〜」などと話をしていました。

その時です。赤ばらさんが数人遊戯室に入ってきました、劇の準備中だということもみんなが待っているということにもおかまいなしで、お客さんとステージの間を走り始めました。無邪気な赤ばらさんたち……その場にいた保育者たちは、この赤ばらさんの姿に対して子どもたちがどういう行動にでるかな?と、子どもたちの様子をそっと見守っています。するとお客さんになっていた青ばらの女の子たちがでてきて、無邪気な赤ばらさんの肩をそっそっと抱きかかえながら観客席のほうへ誘導していました。(この優しい対応、いいですね〜) さすがの赤ばらさんもマットの上に座りました。

劇をするお姉さんたちがやっとおはなし〜おはなし〜はじまるよ〜♪と劇開始の歌をうたい始めました。そして「お約束です、1、静かにする。2、さわがない……etc」等々のお約束を言い(親子劇場みたい) やっとはじまる! と思ったら……またなんだか相談を始めたのです。待っていたお客さんもさすがに「まだはじまらないの〜」といていましたが、でも、だれもその場から動かないのです。これにはちょっと感動!こんなに始まらないと大人は嫌になって、「全部準備できたら呼びにきて」などといって出ていってしまい、がちなのですが、子どもたちは並んで座ったまま待っているのです。待つてあげられる子

どもたち……大人より思いやりが深い!

しばらくするともう一度 ♪おはなしおはなしはじまるよ〜♪と歌があつて、「さんまいのおふだ」と声を揃えて題名をいうとさっとピアノの下に入りました。どうやらそこが山姥の家らしく、みんな寝ています。そして……? ……?

たぶんセリフが交わされ物語は進んでいたのです。でも普通の声の大きさだし、客席とは離れているしで、ちっとも聞こえない……どうするんだろう……と思っていると観客の子どもたちから「もっと大きな声でいってよ〜聞こえない〜」の声があがりました。給食の片付けを終えて途中から見に来た担任は、これではせっかくのストーリーが伝わらないと思ったのでしょう、そっと前に出て行ってアドバイスしていました。

すると「ばあさま、ばあさま、おら、しょべんでる」「ばあさまばあさま、おら、くそでる」というセリフを聞こえるようにいい始めました。でも、このセリフをちょっとためらいながら言っている様子があつて、女の子たちが嫌な言葉だけど劇だから……と割り切っていることが感じられます。 さて、小僧が便所に行つて山姥が「小僧小僧まだか〜」小僧「ま〜だま〜だ」とやり取りがあつて、小僧は便所の柱に縄を結んで逃げ出しました。

山姥が縄をひっぱると、便所の柱役の女の子(この役の女の子がいることが面白い)が倒れてきて、山姥が小僧を追いかけてきました。広がったステージと客席の間を走り回りました。あ〜なるほど、このために客席がずっと後ろだったんだ!と納得、ここまで考えていたのですね。 川を水色のマットで表現し、火は赤いカラーボックス、こういう大道具もそれらしい いい表現なのです。小僧が逃げ回ってお寺にたどり着いて、山姥がいなくなって……とストーリーが流れていって、女の子たちが「これで終わりです。」という、見ていた子どもたちが「もう1回見た〜い」というのです。 青ばらの女の子たちが劇の構成や大道具やストーリーの流れをきちんと押さえて劇を作り上げていることにも驚きでしたが、見ている子どもたちが、劇をしている女の子たちを待ち、思いやり、心を一つにして協力して楽しんでいたことにとっても驚きました。(お互いを大切にする子どもたち、協力共同の力もしっかりと育っています。)

子どもたちってこんなにも純粋にものごとを楽しめるのかとつくづく感心します。子どもが持っている力にいつも驚かされています。観客として見ていた子どもたちは、ただ単に物語のストーリーを追ってみただけではなく、舞台構成や大道具、小道具、演じる青ばらの女の子の様子などを総合的に見ていたのでしょう。子どもたちはこうして学年を超えて学びあい心に取り込んで、いつか必ず自分の友だちと一緒に劇をやり始めるのです。3学期は、子どもたちの……人間関係の力、表現力、言葉の力、協力共同の力 等々……さまざまな力が充実し発揮されてきます。2月に行なわれる“のぼら劇場”では、こうした子どもたちの姿が見られることでしょう。

21年1月の予定

日	曜	給食	降園時間	行	事
1	木				
2	金				
3	土				
4	日				
5	月				
6	火				
7	水				
8	木	×	11:30	第3学期始業式	
9	金	◎	12:00	お餅つきの会を行ないます。降園時間が違っています、ご注意ください。	
10	土			第2土曜日	
11	日				
12	月			成人の日	
13	火	○	2:00	給食が始まります。	
14	水	×	11:30	誕生会です。1月生まれさんの保護者の皆様一緒にお祝いいたしましょう。	
15	木	○	2:00		
16	金	○	2:00		
17	土			大学がセンター試験会場になるためお休みになります。	
18	日				
19	月	○	2:00		
20	火	○	2:00		
21	水	○	2:00		
22	木	○	2:00		
23	金	○	2:00		
24	土			第4土曜日	
25	日				
26	月	○	2:00		
27	火	○	2:00		
28	水	○	2:00	個人懇談を行ないます。詳細は各クラスのお便りをご覧ください。	
29	木	○	2:00	〃	
30	金	○	2:00	〃	
31	土	×	11:30	自由登園日	